

介護職員初任者研修カリキュラム及び日程表

研修期間 8月20日～ 11月26日

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要	
1. 職務の理解 【基準時間6時間(うち通信上限0時間)】						
多様なサービスの理解	8月20日 9:00 ～12:00 (3時間)	0時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	中央法規 テキストに沿って講義 テキスト1 P2～7
介護職の仕事内容や働く現場の理解	8月20日 13:00 ～16:00 (3時間)	0時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	テキストに沿って講義 テキスト1 P8～39
小計	6時間	0時間				
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 【基準時間9時間(うち通信上限7.5時間)】						
人権と尊厳を支える介護	8月20日 16:00 ～17:00 (1時間)	4時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[2] 野尻大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P44～67
自立に向けた介護	8月20日 17:00 ～17:30 (0.5時間)	3.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[2] 野尻大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 分冊 P68～79
小計	1.5時間	7.5時間				
3. 介護の基本 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】						
介護職の役割、専門性と多職種との連携	8月27日 9:00 ～9:30 (0.5時間)	0.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[13] 中島知子	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P84～101
介護職の職業倫理	8月27日 9:30 ～10:00 (0.5時間)	0.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[13] 中島知子	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P102～105
介護における安全確保とリスクマネジメント	8月27日 10:00 ～11:00 (1時間)	1時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[3] 稗島佑典	ア	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P106～117
介護職の安全	8月27日 11:00 ～12:00 (1時間)	1時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[3] 稗島佑典	ア	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P118～129
小計	3時間	3時間				
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 【基準時間9時間(うち通信上限7.5時間)】						
介護保険制度	8月27日 13:00 ～13:30 (0.5時間)	3時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[5] 松並大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P136～165

(別紙様式4)

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要件	
医療との連携とリハビテーション	8月27日 13:30 ~14:00 (0.5時間)	2.0時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[5] 松並大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P166~181
障害者福祉制度およびその他制度	8月27日 14:00 ~14:30 (0.5時間)	2.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[6] 續山美智子	ア	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P182~207
小計	1.5時間	7.5時間				
5. 介護におけるコミュニケーション技術 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】						
介護におけるコミュニケーション	8月27日 14:30 ~16:00 (1.5時間)	1.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[7] 長久 孝	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P216~245
介護におけるチームのコミュニケーション	8月27日 16:00 ~17:30 (1.5時間)	1.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[2] 野尻大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P246~261
小計	3時間	3時間				
6. 老化の理解 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】						
老化に伴うこころとからだの変化と日常	9月3日 9:00 ~10:30 (1.5時間)	1.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ウ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P266~293
高齢者と健康	9月3日 10:30 ~12:00 (1.5時間)	1.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ウ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P294~323
小計	3時間	3時間				
7. 認知症の理解 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】						
認知症を取り巻く状況	9月3日 13:00 ~13:30 (0.5時間)	0.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[5] 松並大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P332~335
医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	9月3日 13:30 ~14:00 (0.5時間)	0.5時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[5] 松並大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P336~359
認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	9月3日 14:00 ~15:00 (1時間)	1時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[5] 松並大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P360~373
家族への支援	9月3日 15:00 ~16:00 (1時間)	1時間	荒尾市総合福祉センター 20名	[5] 松並大輔	サ	テキストに沿って講義及び通信 テキスト1 P374~379
小計	3時間	3時間				

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要件	
8. 障害の理解 【基準時間3時間(うち通信上限1.5時間)】						
障害の基礎的理解	9月3日 16:00 ~16:30 (0.5時間)	0.5時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[] 篠崎敬子	サ	テキストに沿って講義及び通 信 テキスト1 P384~393
障害の医学的側面、 生活障害、心理・行 動の特徴、かかわり 支援等の基礎的知 識	9月3日 16:30 ~17:00 (0.5時間)	0.5時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[] 篠崎敬子	サ	テキストに沿って講義及び通 信 テキスト1 P394~435
家族の心理、かかわ り支援の理解	9月3日 17:00 ~17:30 (0.5時間)	0.5時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[] 篠崎敬子	サ	テキストに沿って講義及び通 信 テキスト1 P436~441
小 計	1.5時間	1.5時間				
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 【基準時間7.5時間(うち通信上限1.2時間)】						
I 基本知識の学習 (1.0~1.3時間)						
介護の基本的な 考え方	9月10日 8:30 ~10:30 (2時間)	2時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	テキストに沿って講義及び通 信 テキスト2 P2~9
介護に関するこ ころのしくみの 基礎的理解	9月24日 8:30 ~10:30 (2時間)	2時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	テキストに沿って講義及び通 信 テキスト2 P10~21
介護に関するか らだのしくみの 基礎的理解	10月15日 8:30 ~10:30 (2時間)	2時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ウ	テキストに沿って講義及び通 信 テキスト2 P22~61
I 計	6時間	6時間				
II 生活支援技術の講義・演習 (5.0~5.5時間)						
生活と家事	9月17日 9:00 ~16:00 (6時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[4] 竹内美香	ア	テキストに沿って 講義3時間・演習3時間 テキスト2 P66~91
快適な住環境整 備と介護	9月10日 10:30 ~17:30 (6時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	テキストに沿って 講義3時間・演習3時間 テキスト2 P92~115
整容に関連した こころとからだ のしくみと自立 に向けた介護	9月24日 10:30 ~17:30 (6時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	テキストに沿って 講義3時間・演習3時間 テキスト2 P116~133
移動・移乗に関 連したこころと からだのしくみ と自立に向けた	10月22日 9:00 ~17:00 (7時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[9] 神保守寿	ア	テキストに沿って 講義3時間・演習4時間 テキスト2 P134~181

(別紙様式4)

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要件	
介護						
食事に関連した ところとからだ のしくみと自立 に向けた介護	10月29日 9:00 ~16:00 (6時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[10] 村上千鶴子	ク	テキストに沿って 講義3時間・演習3時間 テキスト2 P182~213
入浴、清潔保持 に関連したこ ころとからだの しくみと自立に向 けた介護	11月5日 9:00 ~16:00 (6時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[12] 成徳智子	ウ	テキストに沿って 講義3時間・演習3時間 テキスト2 P214~243
排泄に関連した ところとからだ のしくみと自立 に向けた介護	11月12日 9:00 ~16:00 (6時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[11] 香月男子	ア	テキストに沿って 講義3時間・演習3時間 テキスト2 P244~269
睡眠に関連した ところとからだ のしくみと自立 に向けた介護	10月15日 10:30 ~17:30 (6時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	テキストに沿って 講義3時間・演習3時間 テキスト2 P270~287
死にゆく人に関 連したところと からだのしくみ と終末期介護	11月19日 8:30 ~12:30 (4時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	テキストに沿って 講義2時間・演習3時間 テキスト2 P288~300
Ⅱ計	53時間	0時間				
Ⅲ 生活支援技術演習						(10~12時間)
介護過程の基礎 的理解	11月19日 13:30 ~15:30 (2時間)	3時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア エ	テキストに沿って 講義1時間・演習1時間 テキスト2 P316~323
総合生活支援技 術演習	11月19日 15:30 ~17:30 (2時間)	3時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア エ	テキストに沿って 講義1時間・演習1時間 テキスト2 P324~347
Ⅲ計	4時間	6時間				
小計	63時間	12時間				
10. 振り返り						【基準時間4時間(うち通信上限0時間)】
振り返り	11月26日 9:00 ~11:00 (2時間)	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[14] 近藤篤史	サ	テキストに沿って講義 テキスト2 P350~353
就業への備えと研 修終了後における 継続的な研修	11月26日 11:00 ~14:00	時間	荒尾市総合福 祉センター 20名	[14] 近藤篤史	サ	テキストに沿って講義 テキスト2 P354~355

(別紙様式4)

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要件	
	(2時間)					
小計	4時間	0時間				
合計	89.5時間	40.5時間				

修了評価							【基準時間1時間以上】
項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法	
				【講師番号】 氏名	要件		
修了評価	11月26日 14:00 ~15:00 (1時間)		荒尾市総合福 祉センター 20名	[1] 西嶋政子	ア	全てのカリキュラムを終了し、 評価試験を実施する。評価試験 は記述式と択一式により構成。 70点以上が合格	

- 注1 「項目」欄には、各科目を細分化した項目名又はその読み替えにより事業者毎に定める項目名を記載する。項目数が多く、欄が足りないときは、適宜追加して記載する。
- 注2 講義を通信の方法で行う場合、「通信相当分」欄に、通信で学習する内容に相当する講義時間数(科目毎に別紙4に定める時間数を上限とする)を記載する。
- 注3 「担当講師」の「番号」及び「要件」欄には、講師一覧表(別紙様式5)に記載した「番号」及び「講師要件」を転記する。
- 注4 「実施内容及び実施方法」欄には、講義及び演習の具体的進め方や時間、実習を行う場合は実習の内容や時間、方法等を記載する。欄内に記載できない場合は、科目毎に別葉に記載する。
- 注5 記入欄が不足する場合は、適宜欄を追加し、本様式に準じた様式で記入する。